



3/17 食を通じて知る地元の魅力 御前崎小児童「シーステーキ」の調理

総合的な学習の時間でまちの特産品などについて学習していた御前崎小学校6年2組は3月17日、日光水産株式会社の協力により同社のカツオ商品「シーステーキ」の調理体験を実施しました。

同社の藪田洋平代表取締役社長は「地元の漁業や産品の理解促進につながればうれしい」と話しました。

◀海鮮なぶら市場内で食事・購入できる「シーステーキ」を調理する児童



3/18 支援から生まれる価値 ロボット芝刈り機アスパルに寄贈

愛知県名古屋市の「株式会社 GIFT」が3月18日、市立図書館アスパルにロボット芝刈り機1台を寄付しました。

同社の小草勝史代表取締役が浜岡町出身であることから、株式会社あいち銀行の地域貢献につながるコンサルティングプログラムを活用して実現。小草代表取締役は「故郷に恩返しのできたようでうれしい」と笑顔を見せました。

◀下村市長に目録を渡す小草代表取締役とロボット芝刈り機



4/4 未来へつなぐ防災の力 消防団入退団式を開催

市消防団入退団式が4月4日、市民会館で執り行われました。団長は引き続き河原崎太輔さんが務めます。32人が退団しましたが、再入団を含め36人が入団しました。今年度は団員総数268人で活動します。

式典では、新入団員を代表し、第6分団の清水郁希さん(佐倉二区)が地域の安全・安心を守ることを誓いました。

◀地域を守る決意を述べる郁希さん



4/4 スポーツで育てる豊かな心とやり抜く力 スポーツ少年団入団式を開催

市スポーツ少年団の入団式が4月4日、市民会館で開催され、14団体302人が参加しました。

式典では、団員を代表して黒潮バスケットボールスポーツ少年団所属の鈴木颯太さん(大山区)が誓いの言葉を読み上げました。植田浩之本部長は「スポーツを通じて、礼儀だけでなくやり抜く力も養ってください」と励ましました。

◀誓いの言葉を元気よく述べる颯太さん



4/7 受章を下村市長に報告 武井孝之さんが高齢者叙勲受章

1月2日に88歳を迎え、高齢者叙勲を受章した武井孝之さん(早苗町)が4月7日、下村市長に受章を報告しました。

65歳まで浜岡町議会議員を3期12年務め、豊富な経験と卓越した識見をもって本市の発展に貢献しました。武井さんは「受章は地域の皆さんのおかげであり、大変うれしく思います」と感謝の言葉を述べました。

◀下村市長は「これまでのご尽力に敬意を表します」と話しました

4/11 茶摘みを通して、お茶の文化に触れる時間 牧之原大茶園開拓の地で茶園ピクニックを開催



◀お茶の文化を学び、笑顔あふれる皆さん
▼新茶の若芽が広がる茶畑



4/13 乗客が日本文化に触れる 大型客船「ウエステルダム」が寄港

乗客約2,000人を乗せた外国クルーズ船「ウエステルダム」が4月13日、御前崎港に寄港しました。

日本文化を楽しんでもらうため、手もみ体験や物販の他、なぶら御前太鼓による和太鼓演奏や御前崎市国際交流協会による盆ダンスが披露されました。出港時には見学に訪れた多くの市民が、大漁旗で船を見送りました。

◀大漁旗を大きく振り、ウエステルダムを見送る市民

御前崎市茶業振興協議会による「茶園ピクニック 2026」が4月11日、株式会社やまま満寿多園の茶畑で開催されました。御前崎ブランドに認定されている「御前崎つゆひかり」の新茶初摘み体験やお茶とスイーツを味わえます。

68人の参加者は、牧之原台地にお茶を広めた偉人「丸尾文六」ゆかりの茶園を散策したり、新茶の摘み方やお茶の入れ方を学んだりしました。ランチタイムには、新茶の天ぷらやまるよ茶屋のランチボックスを食べ、お茶の魅力に触れました。参加者の山口結平さん(東町)は、「初めての茶摘み体験で、かごいっぱい新茶を摘めて楽しかったです」と笑顔で話しました。